

平成27年度第5回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成27年10月23日(金) 午後1時30分～午後15時35分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員, 宗像茂委員, 菊地久美子委員, 小曾戸和子委員, 白坂喜美雄委員, 田村正男委員, 中澤敏美委員, 防木正雄委員, 松谷悦広委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 小森光晴委員, 島田正重委員, 永井寛委員,

【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域まちづくり担当副参事, 地域経営課長, 地域づくり課長ほか4名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は17名, 岩崎悦男委員, 清水映夫委員, 多田出芳子委員が欠席。  
委員数の過半数に達しているため, 会議が成立することを事務局から報告

(2) 協議事項

①地域のまちづくりに関する施策の提案について

会 長	<p>前回の会議でご審議いただいて確定した合併市町村基本計画についての答申書を8月20日に副会長とともに市長へ提出した。新聞に採り上げられた記事の写しを配付した。</p> <p>本日は, 地域のまちづくりに関する施策の提案についての協議を行う。</p> <p>今回は, テーマ「自然環境, 都市環境」をグループごとに出していただいた, 課題の抽出について, 私と副会長で整理し資料としてまとめた。今回は, その資料をもとに協議を行い, 「目標の設定」と「実現方策」につなげていきたい。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	参考資料1と資料1を説明
会 長	事務局から説明があったが, 何か意見, 質問があるか。
委 員	なし
会 長	意見等がなければ課題はこれで確定して良いか。
委 員	了承
会 長	本日のグループ協議は目標の設定と実現方策を一本化して協議を行いたい意見はあるか。
委 員	なし
会 長	グループ協議の進め方について, 事務局から説明をお願いします。
事務局	資料2, 3と参考資料2を説明
会 長	事務局から説明があったが, 何か意見, 質問があるか。
委 員	なし
会 長	「目標の設定」と「実現方策」について, グループ協議を進めていただく。各グループには, サポート役として事務局職員が入り, 私も各グループを回るため, 何かわからない点などがあれば質問してほしい。

目標の設定と実現方策のグループ協議を実施

会 長	C・A・Bの順で発表をお願いします。
委 員	<p>Cグループの発表をする。</p> <p>自然環境の目標は、「豊かな自然を守るまち」</p> <p>自然環境の実現方策は、「水と緑にふれあう場をつくり親しむ機会を増やす。」</p> <p>「自然を守り地域力を高める。」</p> <p>自然環境の目標と実現方策について説明する。豊かな自然を守るには水と緑を守ることを全体として考えた。水と緑にふれあう場を整備し、親しむ機会を増やす。人が集まることで自然を守るような地域力を高めることができると思う。</p> <p>都市環境の目標は、「調和のとれた景観が美しいまち」</p> <p>都市環境の実現方策は、「住環境を整えて、地域全体のバランスをとる。」「花と緑にあふれるまちなみをつくる。」</p> <p>都市環境の目標と実現方策について説明する。河内地区は自然が多い地区であるため、調和の取れた景観が美しいまちを目標とした。住環境を整えて、地域全体のバランスを取ることが必要なのかと思う。都市部と農村部との格差があるため、解決策を考えた方がいいと思う。</p>
委 員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>自然環境の目標は、「水と緑豊かな自然を守り未来につなぐ人の心を育てるまち」</p> <p>自然環境の実現方策は、「地域みんなが集う里山や公園を作り、ごみの不法投棄を防ぐクリーンなまちづくりをめざす。」「自然を守る学習や体験を継続して充実させ地域の人の輪をつくる。」「地元の自然食材を活かした豊かな食文化を学び発展させる。」</p> <p>自然環境の目標と実現方策について説明する。河内地区は自然環境に恵まれた地区である。未来のために我々はこの自然を守っていかねばならないという思いでいる。10年先、夢を持って実現できればと思う。</p> <p>都市環境の目標は、「だれもが安心して楽しく暮らせる思いやりにあふれるまち」</p> <p>都市環境の実現方策は、「住環境を整えるため、地域ごとに地元周辺を見直して情報を共有する安全なまちづくり」「だれもが参加できる参加型イベントを増やし、遊びと学びの機会を増やす。」</p> <p>都市環境の目標と実現方策について説明する。現在、岡本駅周辺の区画整理が進められている。今後、河内地区は環境が整備されていくと思うので、環境活動を行った方が良く思う。</p>
委 員	<p>Bグループの発表をする。</p> <p>自然環境の目標は、「水と緑が守られた子どもや高齢者が安心して暮らせるまち」</p> <p>自然環境の実現方策は、「鬼怒川や山田川のサイクリング道路を利用して水辺環境を保全していく。」「里山（グリーンタウンや太陽ヶ丘）付近を利用したハイキング道路を整備して市民の憩いの場を提供する。」</p>

	<p>自然環境の目標と実現方策について説明する。子どもや高齢者が安心して住めるまちを目標とした。鬼怒川と山田川のサイクリングロードを整備すれば舗装されるので、ごみの不法投棄が無くなり水辺環境が良くなるのではないかと思う。グリーンタウンや太陽ヶ丘、自由ヶ丘地域は、緑が豊かであるため、この里山を活用するのはどうか。ハイキング道を整備して、人の通りを多くし、市民の憩いの場を作れば、自然環境も保全できるのではないかと思う。</p> <p>都市環境の目標は、「コンパクトに整備されて災害が少なく地域コミュニティが整ったまち」</p> <p>都市環境の実現方策は、「上下水道の整備を積極的に進め、住宅環境を良くして住みやすいまちにする。」「農村と都市部との交流を図るためのイベントを推進する。」「住宅地域の拡大を防ぎ災害に強いまちづくりを推進する。」</p> <p>都市環境の目標と実現方策について説明する。河内地区全体をみると、岡本周辺地域は住宅が密集している。私が住んでいる地区は自然が豊かであるが、虫食い状態で住宅が増えてきた。上下水道の整備を積極的に進めないと住環境が良くなれないと思う。そのため、上下水道を10年後には整備完了し、住みやすいまちにしていきたい。岡本地域と農村地域との交流が足りないと思う。逆面地区で「そばまつり」を開催しているが、拡大して開催すれば、もっと交流が広がるのではないかと思う。地域全体が虫食い状態となっているので、災害に弱いまちになってしまう。先日の大雨でため池が溢れたり、崖が崩れたりした。まだまだ災害に強いまちとは言えない。災害に強いまちづくりを目指したいと考えている。</p>
会 長	3グループの発表に対して意見等はあるか。
委 員	なし
会 長	本日、皆さんからいただいた意見については、副会長と整理し、次回の会議でお示ししたいと思うが、一任願えるか。
委 員	了解した。
会 長	以上で第5回宇都宮市河内自治会議を終了する。

### (3) その他

- ・ 次回の開催日程について平成27年12月18日金曜日に開催。詳細は後日連絡

### (4) 閉会